DMX MASTER Ⅱ

Professional Lighting Technology

CA-1612W

日本語取り扱い説明書

ご使用前に必ずこの説明書を御一読ください

製品概要

□ 制御チャンネル最大 192ch 対応の DMX コンソール
□ 各種インテリジェントライトの制御に最適です
□ 各灯体 16ch×12 台までのインテリジェントライトを同時制御
□ 8 シーン×30 バンク、合計 240 シーンを保存可能
□ フェードタイム/スピード調整が可能な 6 プログラマブルチェイス
□ サウンドアクティブ（音楽同調）もしくは MIDI 制御が可能
□ フォグコントロールボタン装備、ACME 社製フォグマシーンに対応
□ ブラックアウト/タップシンク機能/マニュアルオーバーライド機能
□ DMX 極性セレクター装備
□ 16 ビット解像度に対応したパン/チルトファイン機能

ご使用になる前に・・・

本体をご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。
またこの説明書を無くさないように大切に保管してください。
お手元に届いた際はすぐさま製品に傷が無いかどうかをチェックしてください。万が一傷などがありましたらすみやかにお買い求めの販売店までお知らせいただくようお願い致します。

安全にご使用いただくため

・ 可燃性の液体や水、金属などを本体内へ入れないでください。
・ 本体に水などの液体が掛かった場合、すぐさま電源を抜いてください。
・ 本体に故障などの症状が見られた場合は、お買い求めになられた販売店へお持ち込みいただくようお願い致します。くれぐれもご自身の判断での修理は行わないでください。
・ お子様の手の届く範囲に製品を設置しないでください。
・ 過度の湿気を含む場所での使用、また温度の高い場所での使用は避けてください。

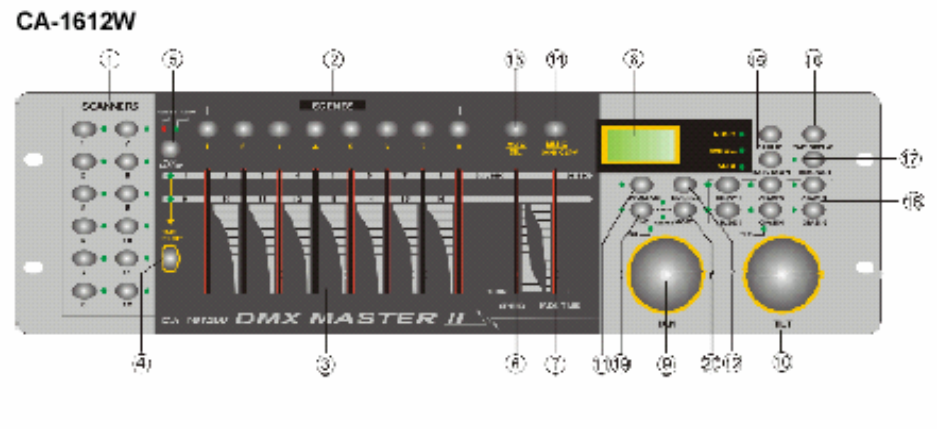
ご使用上の注意

- 本体へ衝撃を与えないでください。
- 電源は必ず付属のアダプターをご使用ください。
- ご使用後は埃などを避けるため、カバーなどで保護してください。
- 移動される場合は専用のハードケースなどで保護してください。
- 周囲温度が45℃以上または2℃以下での環境で使用しないでください。

その他

- 本機種は一般のユーザーの方でも気軽にDMX操作を行えることを目的に作られておりますが、ご使用になられる照明機材によっては本機種が適さない場合もございます。ご購入の際は必ずお求めの販売店までご相談くださいますようお願い致します。

CA-1612W



本体概要

①灯体選択ボタン

12 scanners of 16 DMX channels & fader control

Scanners	DMX channels	Fader control	LED
1	1-16	Off	Off
2	17-32	Off	Off
3	33-48	Off	Off
4	49-64	Off	Off
5	65-80	Off	Off
6	81-96	Off	Off
7	97-112	Off	Off
8	113-128	Off	Off
9	129-144	Off	Off
10	145-160	Off	Off
11	161-176	Off	Off
12	177-192	Off	Off

Scanners	DMX channels	Fader control	LED
1	1-16	On	On
2	17-32	On	On
3	33-48	On	On
4	49-64	On	On
5	65-80	On	On
6	81-96	On	On
7	97-112	On	On
8	113-128	On	On
9	129-144	On	On
10	145-160	On	On
11	161-176	On	On
12	177-192	On	On

灯体を選択するには 1 度ボタンを押します。さらにもう一度押すことで選択を解除します。

②SCENE ボタン

このボタンを押して、シーンの保存や呼び出しを行います。最大 240 シーンの保存が可能です。

③フェーダーセクション

このフェーダーを使用して、各 DMX チャンネルの数値を操作します。

ページ切り替えにより、1～8ch/9～16chまでの操作を行うことができます。
④ページセレクトボタン
上記フェーダーを使用する際に、必要なチャンネルを操作するためにページを切り替えるボタンです。押すたびにページが切り替わります。
⑤フォグマシンボタン
フォグマシンを使用する場合に使います
⑥スピード調整
チェイスを再生する際に、0.1 秒単位～10 分までの間での再生スピードを調節するために使用します。
⑦フェードタイム調整
フェードタイムを設定する際に使用します。
⑧LCD ディスプレイ
現在の操作状態を表示します
⑨パンホイール
プログラミングの際、このジョグホイールを使用してパンの調整などを行うために使用します。
⑩チルトホイール
プログラミングの際、このジョグホイールを使用してチルトの調整などを行うために使用します。
⑪プログラムボタン
プログラムモードに入る際にしようします。
⑫MIDI/REC ボタン
MIDI での操作を行う際、またはシーンなどを保存する際に使用します。
⑬AUTO/DEL ボタン
オートモードを使用する際、または記憶させたシーンやチェイスを消す場合に使用します。
⑭MUSIC/BANK COPY ボタン
音調モードを使用する際、またはシーンをコピーする際に使用します。
⑮BANK UP/DOWN ボタン
バンクの切り替えを行います。
⑯TAP/DISPLAY ボタン
基本になるビートを作成する際使用します。
⑰ブラックアウトボタン
全ての DMX 出力をカットします。もう一度押すと前回出力していた値が参照されます。
⑱チェイスボタン 1～6

記憶させたチェイスを再生します。

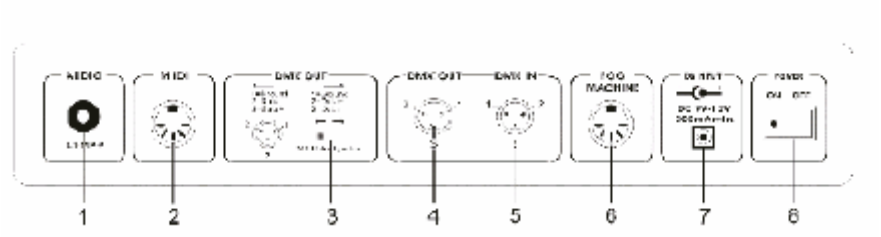
⑲ファインボタン

ホイール使用時により細やかな操作を行うために使用します。

⑳モードボタン

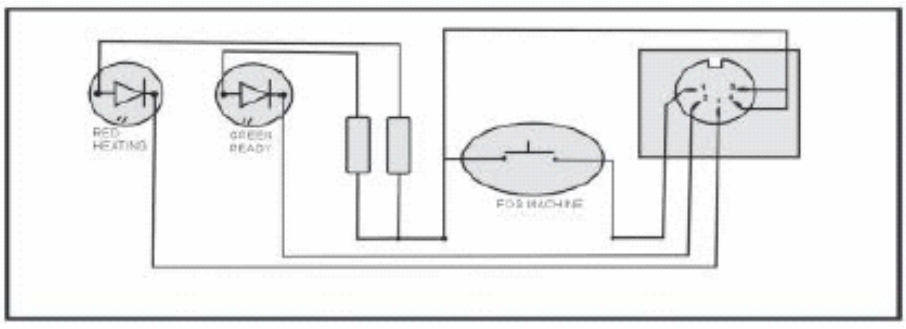
ファインボタンと同時押しで、アサインモードやリバースモードへ入るために使用します。

背面図

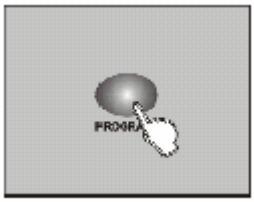


1. オーディオイン
2. MIDI イン
3. DMX 極性選択スイッチ
4. DMX アウト端子
5. DMX イン端子
6. フォグマシン接続端子
7. DC 接続端子
8. オンオフスイッチ

フォグマシン接続回路図



オペレーションガイド



プログラムモードに入る（打ち込みを行う際の基本動作になります）。
電源投入時には通常マニュアルモードから始まるよう設定されています。そこでプログラムボタンを 3 秒程長押しするとプログラムモードに入ります。
状態はボタン横にある LED にてお知らせします。

※シーンやチェイスの保存などを行う際は必ずこのモードで行ってください。プログラムモードでないと、保存ができません。

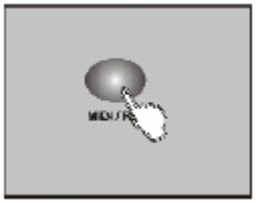
シーンを保存する

1. **プログラミングモードに入ります。**
2.

灯体選択ボタンを押し、接続されている台数分選択してください。

3. **フェーダーを使って任意の位置や色を組みます。**
4. **8ch以上のチャンネルを使用する際は、ページセレクトボタンを押し切り替えてから操作を行います。**

５．



シーンを作成したら、REC ボタンを一度おします。

６．　BANK ボタンで　1～30 の内任意の BANK を選択します。各バンクに 8 シーンを保存することが可能です。

７．　最後に SCENE ボタンの 1～8 の内、任意のボタンを押しデータを保存します。保存された際に、卓上の全ての LED が全て点滅します。これでシーンが保存されます。

８．　最後にプログラムボタンを長押しし、プログラムモードを抜けて完了です。

シーンを修正する

１．　プログラムモードに入ります。

２．　BANK ボタン及びシーンボタンを押し、修正を行いたいシーンを再生させます。

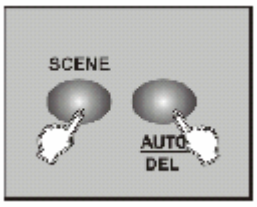
３．　再生状態のまま、フェーダーを操作し修正を加えます。

４．　完成したら、REC ボタン→シーンボタンと押し保存したい場所へシーンの保存を行います。

注意：既に保存されている場所へ新たにシーンを保存しようとした際には、シーンの上書きが行われます。その際、以前に保存されたデータは消えてしまいますので、ご注意ください。

シーンを消去する

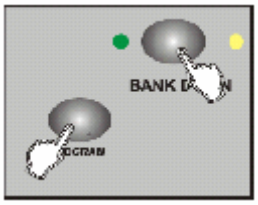
1.　消去したいシーンを再生させます。
2.



AUTO/DEL ボタンを押したままの状態で、消去したいシーンの保存されたシーンボタンを押してください。

全てのシーンを消去する

1.

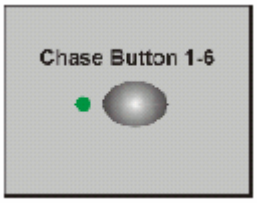


プログラムボタンと BANK ボタンを同時に押したまま、本体電源を切ってください。
2.　そのままの状態で電源を投入してください。
3.　これで全てのシーンのデータはクリアされます。

チェイスを組む

チェイスを組む前に、シーンを保存しておく必要があります。
本機能では、予め保存されたシーンを 1 つのチェイスにつき 240 シーンまで保存することが可能です。

１．　**プログラムモードにはいります。**
２．

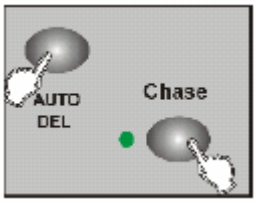


チェイスボタンを押します。
３．　**チェイスに組み込みたいシーンを、BANK ボタンとシーンボタンを使って呼び出します。**
４．

MIDI/REC ボタンを押します。
５．　**上記3～4のステップを繰り返すことで、チェイスを組んでいきます。**
６．　**合計で1チェイスにつき 240 シーンまで保存することが可能です。**

チェイスを消去する

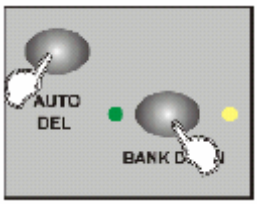
1．　消去したいチェイスを再生させます。
2．



AUTO/DEL ボタンを押したまま、消去したいチェイスボタンを押します。
卓上の全ての LED が点滅し、消去が完了します。

全てのチェイスを消去する

1．



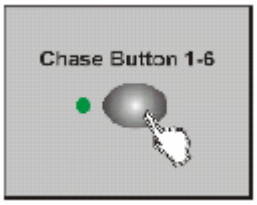
AUTO/DEL ボタンと BANK DOWN ボタンを一緒に押したまま、電源を落とします。
そのまま電源を投入してください。
全てのチェイスは消去されます。

音楽同調モードを使用する

1.

MUSIC/BANK COPY ボタンを押します。LED が点灯し、音調モードに入ったを確認してください。

2.

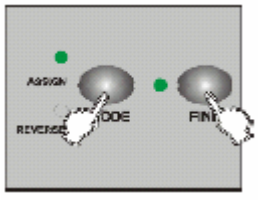


音調モードに入ったのを確認したら、任意のチェイスボタンを押します。再生されたチェイスは、本体に内蔵されたマイクによってビートを拾ってチェイス再生を行うようになります。

エンコーダーホイールにチャンネルを割り当てる

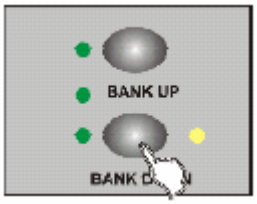
1. プログラムモードに入ります。

2.



FINE ボタンと MODE ボタンを同時に押してください。ASSIGN LED が点灯すれば、アサインモードに入った事になります。

3.



BANK ボタンを使用し、PAN あるいは TILT を選択してください。ホイールの上にある LED が点灯したほうが選択されていることになります。

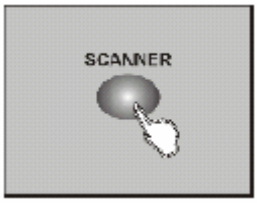
4.

次に、TAP/DISPLAY ボタンを押すとディスプレイに下のような表示がでます。

ASSIGN	XXXX
X/Y	08CH

ASSIGN	XXXX
X/Y	16CH

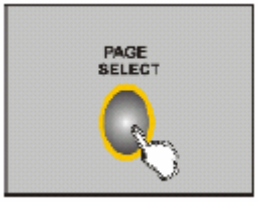
5.



ホイールを使用して操作したい灯体の割り当てられた SCANNER ボタンを押して選択します。

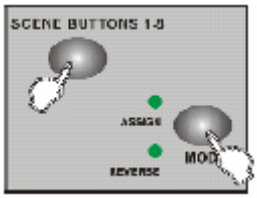
例えば2台目の灯体に対してホイールを使用して設定したい場合は、SCANNER ボタンの2のみを押します。

6.



PAGE SELECT ボタンを押し、割り当てたいチャンネルのあるほうを選択します。
例えば、5chを PAN へ割り当てたい場合は PAGE で言うと A になります。12chなら B となります。

7.



ここでモードボタンを押しながら、チャンネルと同じ数字に対応したシーンボタンを押します。卓上の全ての LED が点滅し、アサインが完了したことをお知らせします。

8. 上記3～7の手順を繰り返し、エンコーダーホイールにチャンネルを割り当てていきます。

製品の保証

この製品は当社の厳密な検査に合格して出荷されたものです。ご使用中に万一製造上の不備による故障が発生した場合は、別途保証書に記載された保証規定に従い保証期間に限り無償修理致します。
また、本製品は下記輸入元の正式な手続きを経て輸入されており、それ以外のいかなる者により国内に調達された製品に関してはどのような場合にあっても製品保証の対象外とさせていただきますのであらかじめご了承願います。
This warranty program is valid only in Japan.

修理に関する御相談先

万が一、製品に不良が出た場合は速やかにお求めの販売店までご連絡ください。
お求めの販売店を通し、下記輸入元へ修理品が届きましたら速やかに修理を行わせていただきます。
その際、直接下記の輸入元へ製品を送られる場合は必ず事前にご連絡を入れて頂くようお願い致します。また、下記輸入元への送付の際は運賃元払いにての発送のみ受け付けさせていただきますので、予めご了承ください。

▼国内輸入総代理店

グラフィカ株式会社　技術部

本社　〒703-8265 岡山市中区倉田295-15

TEL 086-239-0010　FAX 086-239-0020

www.graphica.ne.jp

※製品を送付される前に必ず御連絡をお願いします。その際、修理受付番号を申し上げますので番号をお手元におひかえいただきます様お願いします。また、無償修理の場合保証期間内であることが証明された当社の定める「製品保証書」が必要になります。それ以外の修理はいかなる場合においても有償となりますのでご了承ください。
また、製品の不具合、故障につきまして、販売店もしくは輸入元に送品する前にその症状、発生頻度などをできるだけ詳しく記載したメモを同封いただけますと迅速な修理が可能です。